

## つみたて NISA の弊社投信直販ラインナップのご紹介

2017 年 10 月 23 日

2018 年 1 月に、少額からの長期・積立・分散投資を促進する、つみたて NISA が創設されます。これに際し、弊社投信直販では、積立による長期投資に適すると考えられる 3 商品をつみたて NISA 対象商品として採用いたしました。

つきましては、各商品が「つみたて NISA に適している理由」「どのようなお客さまに適しているか」「長期・積立投資の有効性」についてお知らせいたします。

カテゴリー	商品名	信託報酬率 (税抜き)
バランス型	三井住友・DC つみたて NISA・世界分散ファンド	0.21%
国内株式型	三井住友・DC つみたて NISA・日本株インデックスファンド	0.16%
外国株式型	三井住友・DC つみたて NISA・全海外株インデックスファンド	0.25%

## 三井住友・DC つみたて NISA ・世界分散ファンド

1. つみたて NISA に適していると考えられる理由は以下の通りです。

- (1)投資対象が分散されており長期的には安定的な運用が期待できるため。
- (2)各資産は代表的な指数に連動する運用成果を目指し、また固定的な基本資産配分に基づいた運用を行うことから運用成果が分かり易いため。
- (3)信託報酬率が低廉であり、長期運用に適していると考えられるため。

2. 次のようなお客さまに適しています。

日本を含む先進国の株式、債券、リートに加え、新興国の株式も投資対象としているため、当ファンドに投資することで、世界中の幅広い資産、通貨に投資することが可能です。このようにファンドの中で幅広く多様な分散投資が行われていますので、当ファンドは複数のファンドを組み合わせる手間を省きつつ、着実な資産形成を図るお客さまに適していると言えます。

3. 当ファンドは長期に積立てを行うことで、時間分散の効果により、投資時期による影響を受けにくくなります。

詳しくはファンド詳細ページをご覧ください。

[http://www.smam-jp.com/fund/top/1253750\\_1551.html](http://www.smam-jp.com/fund/top/1253750_1551.html)

以上

## 三井住友・DC つみたて NISA・日本株インデックスファンド

1. つみたて NISA に適していると考えられる理由は以下の通りです。

- (1)投資対象は東証 1 部上場の 2,021 銘柄 (2017 年 7 月末現在) と多くの企業に分散されており、長期的にはわが国の経済成長に連動した安定的な運用が期待できるため。
- (2)代表的な指数に連動する投資成果を目指すことから、値動きやその要因に関する情報を得やすいため。
- (3)信託報酬率が低廉であり、長期運用に適していると考えられるため。

2. 次のようなお客さまに適しています。

わが国の東証 1 部の上場企業の株式を投資対象としているため、当ファンドに投資することでわが国を代表する幅広い企業の株式に投資することが可能です。当ファンドは株式のみに投資しますので、債券を主たる投資対象とするファンドに比べると値動きは相対的に大きくなります。従いまして、リスク許容度が相対的に高く長期の投資期間を前提にされているお客さまや、他の資産との組み合わせで分散投資効果を期待しているお客さまなどに適している商品と考えられます。

3. 当ファンドは長期に積立てを行うことで、時間分散の効果により、投資時期による影響を受けにくくなります。

詳しくはファンド詳細ページをご覧ください。

[http://www.smam-jp.com/fund/top/1217857\\_1551.html](http://www.smam-jp.com/fund/top/1217857_1551.html)

以上

## 三井住友・DC つみたて NISA・全海外株インデックスファンド

1. つみたて NISA に適していると考えられる理由は以下の通りです。

- (1) 投資対象は先進国 22 カ国、新興国 24 カ国を合わせた世界の 46 カ国(2017 年 8 月末現在)と極めて多くの国、通貨、および企業に分散されており、長期的には世界全体の経済成長と連動した安定的な運用が期待できるため。
- (2) 代表的な指数に連動する投資成果を目指すことから、値動きやその要因に関する情報を得やすいため。
- (3) 信託報酬率が低廉であり、長期運用に適していると考えられるため。

2. 次のようなお客さまに適しています。

日本を除く主要な先進国および新興国の株式を投資対象としているため、当ファンドに投資することで、文字通り全海外の幅広い国、通貨、および企業の株式に投資することが可能です。当ファンドは株式のみに投資しますので、債券を主たる投資対象とするファンドに比べると値動きは相対的に大きくなります。従いまして、リスク許容度が相対的に高く長期の投資期間を前提にされているお客さまや、他の資産との組み合わせで分散投資効果を期待しているお客さまなどに適している商品と考えられます。

3. 当ファンドは長期に積立てを行うことで、時間分散の効果により、投資時期による影響を受けにくくなります。

詳しくはファンド詳細ページをご覧ください。

[http://www.smam-jp.com/fund/top/1214695\\_1551.html](http://www.smam-jp.com/fund/top/1214695_1551.html)

以上